

# 立憲主義を無視する安保法制改悪を許さない!

国会では、安保法制の議論が続いています。多くの憲法学者から「憲法違反」と指摘され、歴代政権が「憲法上認められない」としてきた集団的自衛権の行使を強行に推し進めようとする安倍政権の姿勢は問題です。

戦後70年、日本の平和が実現できたのは、憲法9条と日米同盟での米軍による抑止力によるものであり、憲法9条の定める平和主義をしっかりと守っていくことが日本の平和の礎です。武力行使をすることが当たり前になるのか、憲法の平和主義の下で武力行使に対して抑制的な国をこれからも目指すのか。今こそが日本の将来の分かれ道です。国会の議論では民主党の質問者が奮闘していますが、数では足りません。歴代の総理は、安全保障など国の重要な問題に関しては、野党の一定の理解を求めようとしてきました。例えば、イラク特措法を成立させて、自衛隊をイラクに派遣した小泉首相(当時)でさえ、民主党とコンセンサスを得ようとして一定の努力をしていました。安倍政権はこうした姿勢とは一線を画し、野党を無視して強行採決・再決議さえも辞さない勢いです。

この状況を変えることができるのは、国民の皆さん一人ひとりの力です。すでにさまざまな調査で国民の7割、8割が説明不足だと言い、半分以上の皆さんが集団的自衛権の行使は憲法違反だ、国会で認めるべきでないと言っています。国会前で6月14日に行われた集会には、2万5千人が集いました。新聞ではあまり報道されませんが、安保法制に反対する人びとの輪は日増しに広がっています。将来振り返って、あのときに黙っていたから日本はこういう国になってしまった、私たちの子ども、あるいは孫が戦場に出て命を落とすことになってしまったと後悔することのないよう、どうか皆さんのご支援ご理解をお願い申し上げます。



## 齋藤嘉隆プロフィール

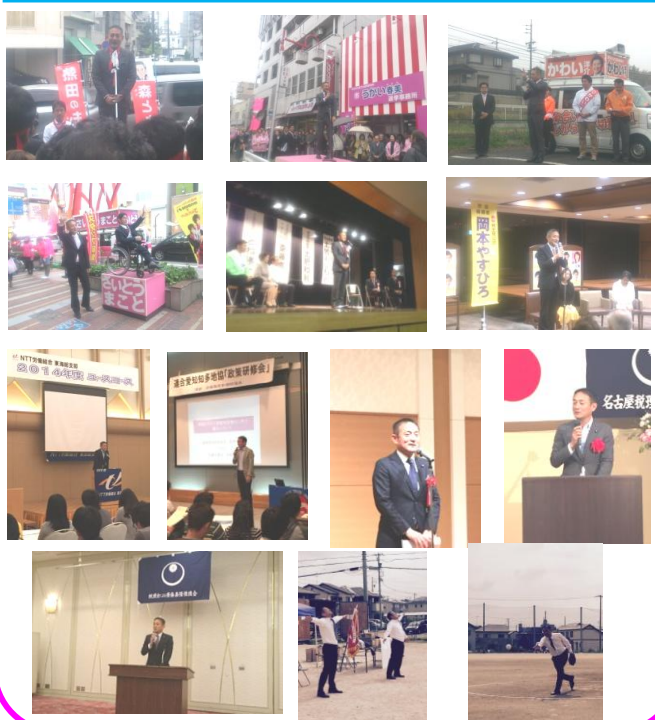
1963年2月生まれ 52歳  
愛知教育大学卒 名古屋市小学校教諭 名古屋市教育研究員 名古屋市教育委員会教育センター第一研究室長 愛知県教員組合委員長 連合愛知副会長を経て、2010年参議院通常選挙愛知選挙区にて初当選。参議院1期目。

- <所属委員会>
- ◆文教科学委員会 理事
  - ◆決算委員会 委員
  - ◆地方・消費者問題に関する特別委員会 委員

- <主な役職>
- ◆民主党政策調査会 副会長
  - ◆民主党税制調査会 事務局次長
  - ◆民主党男女共同参画推進本部 事務局長
  - ◆民主党役員室 次長
  - ◆児童ら通学安全対策促進議員連盟 事務局長
  - ◆民主スポーツ議員連盟 事務局長
  - ◆民主党愛知県連 選挙対策委員長
  - ◆愛知県自転車競技連盟 会長

他

## 齋藤嘉隆フォトギャラリー



## 地方活性化のための自動車税制・産業政策を!



4月22日に開催された参議院地方・消費者問題に関する特別委員会において、齋藤嘉隆参議院議員が質問に立った。齋藤議員は石破大臣に対し、自動車産業は、地方の経済や雇用に大きく影響を与えることから、地方活性化のためには、自動車ユーザーや自動車産業で働くものの声を重視すべきと訴えた。

齋藤議員は、地方では自動車が生計必需品であることを豊富なデータを元に指摘、特に地方生活者の足である軽自動車の増税は地方活性化に逆行すると主張した。

これに対し、石破地方創生担当大臣は、「軽自動車は、今や小型車と性能に差はなく、また、地方自治体の財政状況に鑑みても、相応の税負担が必要」と答弁した。さらに齋藤議員は、地方における生産拠点での雇用、全国にある販売店での雇用のインパクトについて指摘し、新車販売の激減は地方経済に悪影響を及ぼすと追求した。これに対して石破大臣は「自動車産業の地方の雇用に対する影響の大きさは承知している。様々な支援の仕方があるので、地方の雇用を増やすために知恵を絞りたい」と前向きな答弁を行った



# 齋藤嘉隆の「直球ど真ん中！」



# 随時、更新中!!

齋藤嘉隆

検索

詳しいお問い合わせは、ホームページもしくは齋藤嘉隆事務所まで。



労働者派遣法改正案は参院へ  
 労使双方にデメリット

# 労働者保護ルール 改悪STOP!

5月13日の参議院本会議において、平成32年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法案が提出され、齋藤嘉隆議員は民主党・新緑風会を代表して質問に立ちました。

齋藤議員は、まず1964年の東京オリンピックの開会式当日、東京の青空にブルーインパルスが描いた5つの輪の例をあげ、まさに高度経済成長の象徴であった前大会と異なり、成熟した都市型社会である2020年の日本で開催することの意義、今回が目指すべきものについて質問しました。続いて、福島再生・震災復興との関係、学校教育との関係、今回の法改正で置かれる予定のオリンピック・パラリンピック担当大臣と推進本部体制、また建設が遅れている大会メイン会場である新国立競技場の整備・建設、地域活性化とのかかわり、パラリンピック大会の成功、文化プログラムの実施について伺いました。最後に、7年前、東京都が主催した作文コンクール「私の東京オリンピックー東京でオリンピックがひらかれたら」で優秀作品に選ばれた中学生の作文の一部を紹介し、世界中から多くの人々が集う東京大会が、平和や友好の祭典として高い評価を受け、国民の心に深く刻まれ、子どもたちの気持ちをわくわくさせる、そのような大会として大成功を収めるようにともに協力をしていく決意を述べました。



**教員定数減、道徳の教科化を追求!**

4月23日に開催された参議院文教委員会において齋藤嘉隆議員は、下村文部科学大臣に対し、大臣の政治献金疑惑、平成27年度予算における教員定数減、道徳の教科化の問題について質疑を行った。

特に、平成27年度予算における教職員定数については、概算要求に比べて、3000人近くも予算案で減少させられていること、昨年の純減数10人に比べて、マイナス100名の純減となったことについて、政府としての取り組みを厳しく追及した。

また道徳の教科化については、現状で記述式の評価がいかに多いかを示し、道徳が教科化されることによる教師の一層の多忙化、評価の難しさなどを現場目線から追求した。

「なぜここまで、教師を子ども達から遠ざけるのか。教員達を机に縛り付けるのか」という齋藤議員の指摘に対し、下村大臣は、指導要録の総合的な見直しについて検討していくとの答弁を行った。

6月19日に衆院を通過した労働者派遣法改正案は、企業が同じ職場で派遣労働者を使える期間の制限（最長3年）を事実上撤廃する内容です。派遣労働者を使い続けられるようになり、非正規雇用が固定化されるとの懸念があります。

派遣先を次々変えられると人生設計が変わり、定住ができないと地域にも良くない影響が懸念されます。また、派遣法改正で大量の派遣労働者が発生し、収入が不安定な若者が増え、家庭を持っていない若年層が増えると、少子化に歯止めがかからなくなります。一方、企業側にとっても、正規労働者の減少で、長期的には企業側にも安全管理面、知識や経験の伝達や集積、従業員同士のコミュニケーションなどで悪影響が想定されます。

この他にも、安倍政権は「残業代ゼロ法案」、「解雇の金銭解決制度」の導入も検討しています。民主党は安定雇用の拡大を目指して、国民の声を丁寧に聞いて国会での審議に反映していきます。

労働者派遣法改正案は参院へ  
労使双方にデメリット

## 文化財を守れ! 学校統廃合と教員定数について質す!

5月18日に参議院決算委員会で省庁別審査が行われ、齋藤嘉隆議員は文部科学省に対して質疑を行いました。

まず、最近、国や自治体の重要文化財、国宝などの盗難や紛失による逸失が相次いでいることを指摘し、これに対する政府の対応の必要性を訴えました。文化財保護法は、文化財・国宝の所有者に所持報告を義務づけていますが、これがなされないままに相続や売却、あるいは盗難などで逸失している例が見受けられます。齋藤議員は、文化庁として各種の方法で文化財の所在確認を行っていくべきだと提案しました。

続いて、文部科学省が学校統廃合に関して新指針を出したことに対し、学校は効率性からのみで考えるのではなく、地域のコミュニティや防災の拠点となるものであり、安易に統廃合を推進するのは、地方活性化の方向に反し、慎重な対応が望まれることと指摘しました。最後に、11日に財務省で開催された財政制度審議会の答申の内容について、「教職員4万人削減 年間780億円削減」と報道された内容が、大きな誤解を生むものであることを指摘するとともに、文部科学省として財務省や報道機関に対して十分な説明を行っていくよう強く求めました。

**齋藤嘉隆事務所のご案内**

〒454-0976 名古屋市中川区服部三丁目507

TEL:052-439-0550 HPアドレス: [saitoyoshitaka.com](http://saitoyoshitaka.com)

FAX:052-439-0560 E-mail: [saito@saitoyoshitaka.com](mailto:saito@saitoyoshitaka.com)

2015年 7月号  
号外

**民主**

PRESS MINSHU

(齋藤嘉隆特集号)  
民主党プレス民主編集部  
〒100-0014  
東京都千代田区永田町1-11-1  
電話 03-3595-9988(代表)  
[press@dpj.or.jp](mailto:press@dpj.or.jp)  
<http://www.dpj.or.jp>